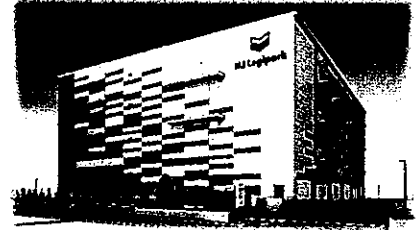


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版|使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)長岡京市神足典業計画 新築工	階数	地上4F、地下0F
建設地	京都府長岡京市神足典業15-5他	構造	RC造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	160人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年4月 予定	評価の実施日	2023年1月13日
敷地面積	7,429 m ²	作成者	石川美紗
建築面積	4,056 m ²	確認日	2023年1月13日
延床面積	15,344 m ²	確認者	安田斉嗣



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.6 ★★★★★☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>★☆☆☆ 30% ☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆ 80% ☆☆☆ 100% ☆☆☆ 100%超: ☆</p> <p>標準計算</p> <ul style="list-style-type: none"> ①参照値: 100% ②建築物の取組み: 79% ③上記②以外の: 76% ④上記+: 76% <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.1

<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.3</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.5</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.8</p>
---	---	--

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.7

<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.9</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.8</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.3</p>
--	---	--

3 設計上の配慮事項		その他
<p>総合 京都府長岡京市に建設される物流倉庫の計画である。室内環境、サービス性能、省エネの推進、資源の有効利用のための方策を積極的に採用している。</p>		
<p>Q1 室内環境 換気量は基準値の1.4倍以上とし、取入れ外気は各種排気より6m以上離隔するなど、空気室環境の向上に配慮している。</p>	<p>Q2 サービス性能 耐用年数の長い配管材料を採用し、建物の維持管理に配慮している。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) 周辺環境に配慮し、道路境界線、敷地境界線沿いには植栽を設けている。また、京都府の自生種を植栽する等の配慮をしている。</p>
<p>LR1 エネルギー 高効率な設備システムを導入し、省エネルギーに配慮している。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル 節水器具の採用や材料使用量の削減により資源の保護に配慮している。</p>	<p>LR3 敷地外環境 LCCO₂削減に配慮している。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される